

単位:千円

政策 目標	重点 課題	頁	主 要 事 業	所 管 部	事業費
<b>5. 市民が創る自治と文化の街</b>					
市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり					
	P57		将来を見据えた地域課題解決のための取組関連	地域振興部	12,700
	P58		企業やNPOによるまちづくり活動の充実支援関連	地域振興部	22,185
	P59		学校改築に合わせた公共施設の複合化関連	地域振興部	6,400
				子ども育成部	8,900
				生涯学習部	58,000
	P60		白石区複合庁舎等整備関連	地域振興部	1,290,800
				保健所	12,900
				子育て支援部	82,400
				中央図書館	5,600
	P61		アイヌ伝統文化振興事業	市民生活部	21,000
多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しみ健康づくりを推進するまちづくり					
	P62		冬季オリンピック・パラリンピック開催調査	スポーツ部	10,000
	P63		冬季競技国際大会の開催関連	スポーツ部	358,000

# 将来を見据えた地域課題解決のための取組関連

市)地域振興部

(単位：千円)

## 目的

将来を見据えた地域課題への対応のため、地域カルテ・マップを活用した地域支援を強化

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
① 事業費	3,000	2,700	2,700	2,700
(うち一般財源)	(3,000)	(2,700)	(2,700)	(2,700)
② 事業費	0	10,000	10,000	10,000
(うち一般財源)	(0)	(10,000)	(10,000)	(10,000)
査定の考え方	【財政局査定】 ①②要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり			

## ①地域カルテ・マップ活用推進事業

[事業費：2,700千円]

地域の課題解決等に向けた議論や事業の検討、計画の立案などを行う地域に対して、地域カルテ・マップを活用した地域のワークショップ開催等を支援



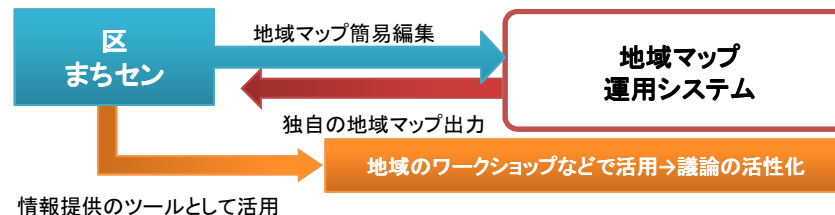
<地域マップ>

## ②戦略的地域カルテ・マップ構築推進事業【新規】

[事業費：10,000千円]

将来の地域課題を見据えて、地域のまちづくり活動を議論し、実践していくため、地域カルテ・マップへの将来推計等の追加や職員によるマップ編集を可能とするシステム整備などを実施

- ・ 地域カルテ・マップの整備 3,700千円  
(将来推計等を含めたデータ整理及び印刷など)
- ・ 地域マップシステム構築 6,300千円



# 企業やNPOによるまちづくり活動の充実支援関連

市)地域振興部

(単位：千円)

## 目的

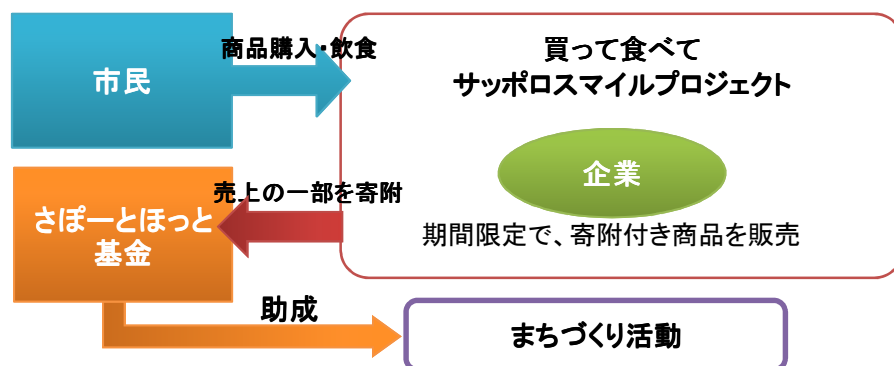
多様な主体の参加により地域のまちづくり活動を活性化させるため、企業の社会貢献機会の創出や、地域と連携し課題解決に取り組むNPOへの支援を実施するとともに、市民の寄附を通じたまちづくり参加を促進

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
①	事業費	3,500	6,185	6,185
	(うち一般財源)	(3,500)	(6,185)	(6,185)
②	事業費	5,928	16,000	16,000
	(うち一般財源)	(5,928)	(16,000)	(16,000)
査定の考え方		【財政局査定】 ①②要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおりに		

## ① 企業による市民活動促進事業

[事業費：6,185千円]

- ・ CSR (社会貢献) 体験機会を提供する「買って食べてサッポロスマイルプロジェクト」を実施 3,000千円



- ・ CSR活動に未着手ながら意欲のある企業に対し、具体的な活動手法を提案、実践支援 2,185千円
- ・ さっぽろまちづくりパートナー企業の取組を広く市民・事業者へPR 1,000千円

## ② NPOによる地域ネットワーク事業

[事業費：16,000千円]

多様な活動主体のネットワーク化により、地域が活性化する仕組みを構築するため、NPOと町内会等のマッチングなどを支援するとともに、協働提案による事業に財政的支援を実施

◇事業補助 7地域×2,000千円 14,000千円

- ※要件 ①NPOと地域の協働提案
- ②次年度以降の事業継続の仕組み

◇連携支援事業 2,000千円

- ※課題解決のノウハウ等を有するNPOと地域のマッチングなどを支援



多様な活動主体の協働による地域力の底上

# 学校改築に合わせた公共施設の複合化関連

## 目的

学校の複合施設化により、学校・地域・児童との交流をより一層促進するため、改築に合わせて児童会館およびまちづくりセンターを学校へ設置

(単位：千円)

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
①	事業費	0	47,300	47,300
	(うち一般財源)	(0)	(47,300)	(47,300)
②	事業費	0	26,000	26,000
	(うち一般財源)	(0)	(26,000)	(26,000)
査定の考え方		【財政局査定】 ①過去実績等に基づき精査(▲14,608) ②過去実績等に基づき精査(▲4,252) 【最終査定】 財政局査定のとおり		

## 事業内容

[事業費：73,300千円]

改築する二条小学校にまちづくりセンター・地区会館及び児童会館、篠路小学校に児童会館を併設

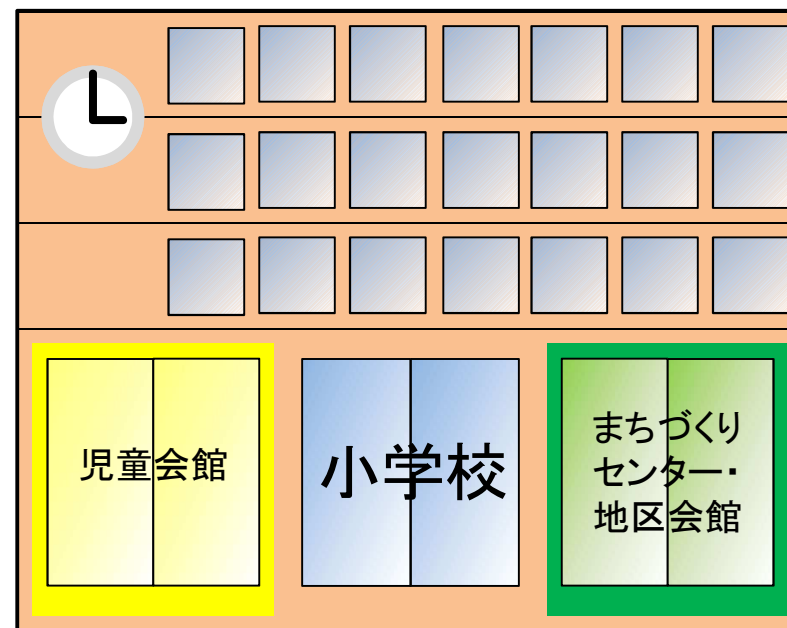
- ①二条小改築設計費(校舎分のみ) 47,300千円  
(まちづくりセンター・地区会館【RC1階450㎡】  
児童会館【RC1階300㎡】を含む)
- ②篠路小改築設計費(校舎分のみ) 26,000千円  
(児童会館【RC1階300㎡】を含む)

- ①及び②については、以下の各事業における内数
- ・まちづくりセンター・地区会館更新事業 437,400千円
  - ・児童会館整備 8,900千円
  - ・学校改築 8,911,000千円

## スケジュール

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
①実施設計	①校舎改築工事		①供用開始
②実施設計	②校舎改築工事	②供用開始	

### ～新しい二条小学校のイメージ～



# 白石区複合庁舎等整備関連

市) 地域振興部 保) 保健所  
子) 子育て支援部 教) 中央図書館

## 目的

地下鉄白石駅に隣接する市有地に区役所を始めとする公共施設の移転整備を行うなど、地域交流拠点にふさわしい機能を導入

## 事業内容

[事業費：1,391,700千円]

庁舎等整備用地の取得、庁舎建設工事（初年度）、整備に対する市民意見の反映に向けた取組み等

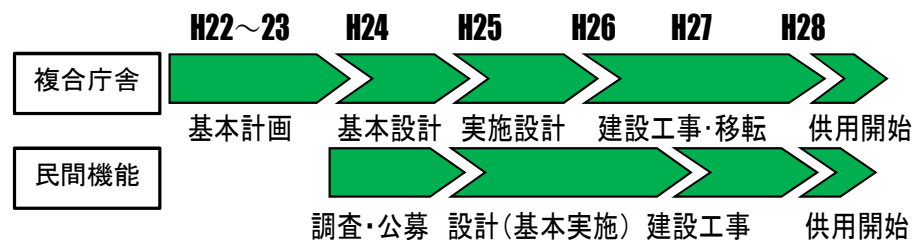
- |                        |             |
|------------------------|-------------|
| 1 白石区複合庁舎等整備           | 1,290,800千円 |
| 2 区保育・子育て支援センター整備（白石区） | 82,400千円    |
| 3 保健センター整備             | 12,900千円    |
| 4 仮称）絵本図書館整備           | 5,600千円     |

2は、区保育・子育て支援センター整備 151,400千円の内数

### 取組事項内訳（再掲）

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| ・基金地買戻し             | 1,260,983千円 |
| ・庁舎建設工事（初年度、監理費等含む） | 121,300千円   |
| ・区民検討会等             | 9,417千円     |

## スケジュール



(単位：千円)

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	78,000	1,426,765	1,391,700	1,391,700
(うち一般財源)	(37,000)	(858,741)	(1,260,479)	(1,260,479)
査定の考え方	【財政局査定】 過去実績等に基づき事業費を精査(▲35,065) 特定財源の精査 【最終査定】 財政局査定のとおり			特定財源 国庫支出金 4,221 市債 127,000

<敷地概略図>

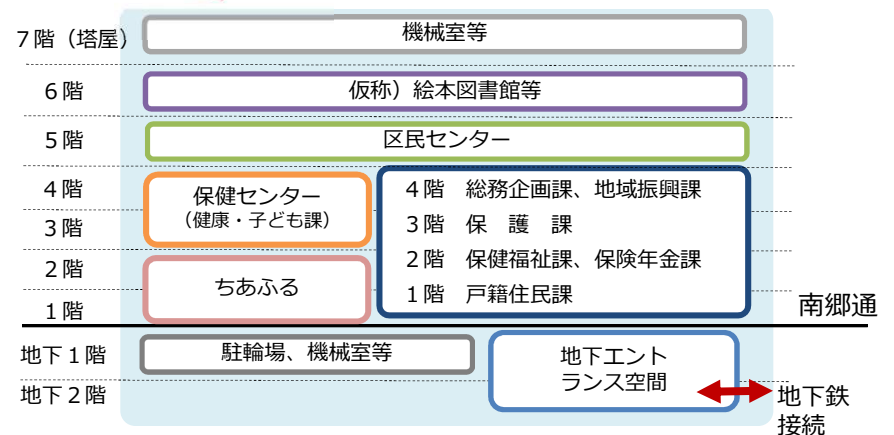


<複合庁舎概要>

- ・延床面積 約15,000㎡ RC造ほか
- ・総事業費：6,323百万円
- H24： 40百万円（基本設計）
- H25： 55百万円（実施設計）
- H26： 121百万円
- H27： 1,955百万円
- H28： 4,152百万円

敷地の一部について貸付を行い、公募により選定された事業者が民間施設等を整備

<白石区複合庁舎 階構成>



(単位：千円)

## 目的

先住民族であるアイヌ民族に対する市民理解を促進し、アイヌ民族の誇りが尊重されるまちを実現

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	16,500	30,146	21,000	21,000
(うち一般財源)	(16,500)	(30,146)	(21,000)	(21,000)
査定の考え方		【財政局査定】 過去実績等に基づき精査(▲9,146) 【最終査定】 財政局査定のとおりに		

## 事業内容

[事業費：21,000千円]

アイヌアートモニュメントの制作、設置やアイヌ民族の伝統文化の保存・継承のためのイベント等を実施

- ・モニュメント制作・設置 15,000千円
- ・工芸品の振興検討 700千円
- ・イベント・体験講座等 4,300千円
- ・アイヌ施策推進委員会運営 1,000千円

モニュメント(イメージ)



情報発信



小中高生体験プログラム





# 冬季オリンピック・パラリンピック開催調査【新規】

観) スポーツ部

(単位：千円)

## 目的

冬季オリンピック・パラリンピック招致について市民議論を深めるため、札幌で冬季オリンピックを開催する場合の費用や効果等に関する調査を実施

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	0	10,000	10,000	10,000
(うち一般財源)	(0)	(10,000)	(10,000)	(10,000)
査定の考え方	【財政局査定】 要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおりに			

## 事業内容

[事業費：10,000千円]

近年の冬季オリンピックの例を参考にしながら、札幌で開催する場合の運営収支や各競技の施設整備費、選手村等競技以外の施設整備費、経済波及効果などを調査

### (調査内容)

- ・ 先行事例
- ・ 競技施設建設費
- ・ 選手村・インフラ整備費、大会運営・招致経費
- ・ 経済波及効果等

## これまでの冬季オリンピック開催地

1972年	札幌(日本)	1998年	長野(日本)
1976年	インスブルック(オーストリア)	2002年	ソルトレイクシティ(アメリカ)
1980年	レークプラシッド(アメリカ)	2006年	トリノ(イタリア)
1984年	サラエボ(ユーゴスラビア)	2010年	バンクーバー(カナダ)
1988年	カルガリー(カナダ)	2014年	ソチ(ロシア)
1992年	アルベールビル(フランス)	2018年	平昌(韓国)
1994年	リレハンメル(ノルウェー)	2022年	未定

# 冬季競技国際大会の開催関連

観)スポーツ部

(単位：千円)

## 目的

2015年世界女子カーリング選手権大会開催補助及び  
2017年アジア冬季競技大会開催準備

### ① 2015年世界女子カーリング 選手権大会補助【新規】

[事業費：55,000千円]

#### ○大会開催費の補助

- ・大会開催補助 55,000千円

#### ○大会概要

- ・開催時期 2015年（平成27年）3月14～22日
- ・競技会場 月寒体育館  
どうぎんカーリングスタジアム
- ・大会規模 出場チーム数 12  
開催経費 1億円（想定）



どうぎんカーリングスタジアム



第8回アジア冬季競技大会ロゴ

	H25予算	H26予算			
		要求額	財政局査定額	最終査定額	
①	事業費	0	64,800	55,000	55,000
	(うち一般財源)	(0)	(64,800)	(50,000)	(50,000)
②	事業費	139,000	303,000	303,000	303,000
	(うち一般財源)	(109,349)	(303,000)	(303,000)	(303,000)
査定の考え方		【財政局査定】 ①補助額の精査(▲9,800) ②要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおりに		①特定財源 道支出金 5,000	

### ②2017年アジア冬季競技大会開催準備関連

[事業費：303,000千円]

○アジア冬季競技大会開催に向けた大会内容の構築、  
大会に係る各種計画策定、組織委員会の運営・管理等

- ②-1. 開催準備費 組織委員会補助 151,000千円  
開催準備事務 63,000千円
- ②-2. 開催準備貸付 55,000千円
- ②-3. 組織委員会拠出金 34,000千円

#### ○大会概要

- ・開催時期 2017年（平成29年）2月（予定）
- ・競技会場 札幌市内各競技会場  
帯広市 明治北海道十勝オーバル
- ・大会規模 5競技11種別  
開催経費 35億円（想定）  
うち自治体負担分 17億円（想定）



## 6. 企業会計予算の概要

予算額 2,908億円 (前年度比17.1%増)

### 病院事業会計

予算額 341億円  
(前年度比30.8%増)

#### 安全で質の高い医療の提供

安全で質の高い医療を提供するため、高度医療機器の更新・整備を行います。また、災害等非常時における安定した電力確保のため、受変電設備の増設工事や非常用電源設備の更新を行います。

#### 効率的な経営に向けた取組

多様化する医療ニーズに対応しつつ、安定的かつ継続的に医療サービスを提供するため、地域の医療機関との連携を一層推進するなど、より効率的な病院経営を目指します。

収益的収入	233億円
収益的支出	283億円
差引 ▲	50億円
未処理欠損金	96億円

### 中央卸売市場事業会計

予算額 46億円  
(前年度比13.1%増)

#### 市場の活性化に向けた取組

仲卸業者の強みや弱みを把握、分析し、各社の経営戦略として活用することで市場の活性化を図ります。

#### 情報発信機能の強化

市場の「食」の安心・安全ブランド周知のため、市場のロゴマークの活用を図ります。

#### 施設整備

監視カメラの更新等を行い、ごみの不法投棄や車両事故等の防止などを強化します。

収益的収入	24億円
収益的支出	31億円
差引 ▲	7億円
未処理欠損金	55億円

### 軌道事業会計

予算額 50億円  
(前年度比140.2%増)

#### 安全の確保

安全運行の確保のため、老朽化した施設の改修や、安全性向上のため既存の車両を改良します。

#### 快適なお客様サービスの提供

全停留場に案内モニターを設置し、運行情報などの情報発信を提供し、お客様の利便性の向上を図ります。

#### まちづくりへの貢献

西4丁目停留場とすすきの停留場をサイドリザベーション方式による路線延長を行い、狸小路に歩道から直接乗降できる停留場を新設します。

収益的収入	16億円
収益的支出	24億円
差引 ▲	8億円
未処理欠損金	7億円

## 高速電車事業会計

予算額 925億円  
(前年度比14.2%増)

### 安全の確保

安全運行を確保するため、平成28年度の東豊線ホーム柵設置に向けて老朽化した車両の更新を行います。また、防災対策として南北線高架駅の耐震改修工事等を順次進めます。

### 快適なお客様サービスの提供

地下鉄・路面電車のSAPICA定期券の発行機能を持つ券売機の増設を行い、定期券利用者の利便性向上を図ります。

### まちづくりへの貢献

駅照明設備のLED化や案内標識の非電照化など省エネ対策を進めてまいります。

収益的収入	476億円
収益的支出	482億円
差引	▲6億円
未処理欠損金	2,213億円

## 水道事業会計

予算額 658億円  
(前年度比9.4%増)

### 安全で安定した水道水の供給

安全で安定した水道水をお届けするため、施設・設備の更新などを計画的に行います。

また、災害対策として、幹線の連続耐震化や災害時重要施設（医療機関）へ向かう配水管の耐震化、緊急貯水槽の整備等を進めます。

### 健全経営に向けた取組

老朽化施設の更新や災害対策など、経費の増加が見込まれる厳しい経営環境の中で、健全な事業運営を継続するため、計画的・効率的な事業執行を行い、引き続き、より一層のコスト削減に努めます。

また、企業債残高の縮減を行いながら、将来の施設更新を見据えた財政基盤の強化を図ります。

収益的収入	529億円
収益的支出	378億円
差引	151億円
未処理欠損金	なし

## 下水道事業会計

予算額 889億円  
(前年度比18.6%増)

### 安全で安心な市民生活の維持

適切な維持管理と計画的な改築を進めるとともに、水害や地震といった災害に備え、東雁来雨水ポンプ場の整備などの浸水対策や、下水道施設の耐震化を進めます。

### 環境に与える負荷の低減

水環境を保全するため、豊平川雨水貯留管の整備を進めるなど、合流式下水道の改善に努めます。また、低炭素社会の実現に向け、下水道の未利用エネルギーの活用を進めます。

### 健全で持続可能な経営

計画的・安定的な事業運営に努めるとともに、経営効率化策や人材育成に取組み、経営基盤を強化し、健全で持続可能な経営を目指します。

収益的収入	537億円
収益的支出	550億円
差引	▲13億円
未処理欠損金	なし

## 7.特別会計予算の概要

予算額 3,607億円 (前年度比2.5%増)

### 土地区画整理会計

予算額29億円

- 東雁来第2地区土地区画整理事業の市債の償還金の増等により、前年度比2.9%の増となります。

### 駐車場会計

予算額9億円

- 円山公園第2駐車場における自走式立体駐車場の整備等により、前年度比143.7%の増となります。

### 母子寡婦福祉資金貸付会計

予算額2億円

- 寡婦福祉資金の貸付額の減により、前年度比0.4%の減となります。

### 国民健康保険会計

予算額2,072億円

- 被保険者数の減少による療養給付費の減等により、前年度比1.0%の減となります。
- 一般会計から、一世帯あたり保険料を軽減するための市独自の繰入金78億円を含めて、総額223億円の繰入を受けます。

### 後期高齢者医療会計

予算額235億円

- 北海道後期高齢者医療広域連合負担金の増等により、前年度比9.1%の増となります。
- 一般会計から、保険料を軽減するための法定の繰入金40億円を含めて総額50億円の繰入を受けます。

### 介護保険会計

予算額1,240億円

- 居宅や施設の介護保険サービス利用者の増加に伴う保険給付費の増等により、前年度比7.4%の増となります。
- 一般会計から、保険給付に係る費用の市町村負担分(12.5%)など、総額183億円の繰入を受けます。

### 基金会計

予算額21億円

- 預金等利子は減少するものの、基金の財産貸付収入の増により、前年度比0.2%の増となります。